

上毛町文化協会作品部の紹介

現在、11名の会員が活動しており、今月で3年8ヶ月を迎えました。

活動では、手芸の基礎を大切にしていますが、編み物(毛糸、レース糸)や和裁、洋裁の生地は、新素材が出たり、技法も新しくなるなど多様化しています。

作品には、短期間で仕上げた作品や、じっくり1年間かけて仕上げた作品もあります。大変奥が深く、常に勉強ですが、皆さんの熱心さには感謝しています。

また、細かい作業はありますが、指先を使うことで脳の活性化にも繋がります。

昨年、牧坂静子さん(垂水)の指導のもと、端午の節句とひなまつりの「さげもん」にも取り組んでいます。

そして、今年は、フェルト布でお弁当、四季のお菓子を作りたいと思っています。興味のある方は、ぜひご参加ください。

- 練習日 毎月第2、第4月曜日 13:30~16:00
●場 所 西吉富コミュニティセンター
●問い合わせ先 秋吉 眞須美さん TEL 72-3011



手芸クラブ

平成27年 上毛町 成人式

平成27年成人式が1月4日(日)げんぎの杜において新成人61名(対象者83名)を迎えて厳粛のうちに執り行われました。

坪根町長から『自分の「軸」を持つことから全ての成功は始まる。夢を実現するため、こつこつと努力を続け、感謝の気持ちを忘れずにください。そして何よりも、自分の「軸」を大切に持ち続けてください』と激励の言葉が贈られました。

また、大山議会議長からは『自分がおかれた立場で、何ができるか、自分に与えられた環境の中で、何がしたいのかを、考えながら、夢や目標に向かって、活躍してください』とお祝いの言葉が贈られました。

新成人を代表して角誠二郎さん(土佐井)が『本日から大人の仲間入りした私たちは、たくさんの愛情をくださった皆様への感謝を忘れず、家族、地域、日本そして世界に対して社会貢献できるように努力して参ります』と



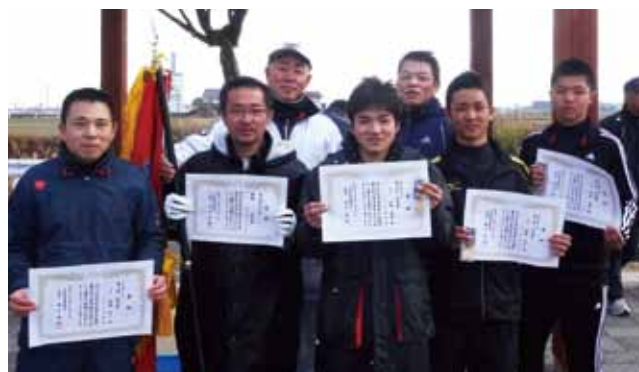
さわやかに決意を述べました。式典終了後、競泳・オリンピックメダリストで現在、医学博士として活躍されている鈴木大地氏をお招きし、『私のオリンピック水泳人

生』と題して、映像を織り交ぜながら講演していただきました。新成人の皆さんは人生の先輩の話に熱心に耳を傾けていました。

第9回上毛町駅伝大会

1月11日(日)、トレーニングセンター周辺で、第9回上毛町駅伝大会が行われました。町内から24チーム190名が参加し健脚を競い合いました。大会結果は、次のとおりです。

今大会では、上毛町の地産地消・食育の推進を目的に、上毛町食育ボランティアの方々の協力を得て、豚汁が参加者へ無料配付され、会場を盛り上げました



【地区対抗の部】優勝:西友枝



【オープンの部】優勝:消防署東部分署D



【オープンJrの部】優勝:新吉富少年野球クラブA

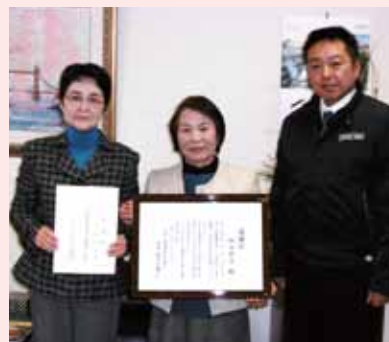
Table with 2 columns: 団体の部 (Regional Competition, Open, Open Junior) and 区間の部 (Regional Competition, Open, Open Junior). Lists winners and times for various teams.

人権擁護委員さんへ 感謝状と委嘱状

2期6年にわたり人権擁護委員を務められた林田君代さん(安雲)が、任期満了に伴い昨年12月末日をもって退任されました。林田さんは、積極的に人権啓発活動や相談事業に取り組まれ、住民の皆さんの身近な相談相手としてご尽力された功績により行橋人権擁護委員協議会長から感謝状が贈呈されました。

また、法務大臣からの委嘱状が伝達され、唐木妙子さん(成恒)が新たな人権擁護委員として活動することになりました。

人権に関することで悩んでいることや心配なことがありましたら、お気軽に人権擁護委員にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

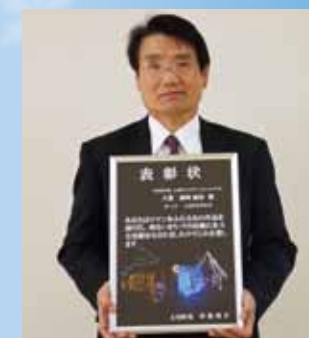


《上毛町の人権擁護委員》 峯 正弘さん(東上) 筒井 治吉さん(宇野) 唐木 妙子さん(成恒) 佐々木 行子さん(原井)

●問い合わせ先 住民課 生活窓口係 TEL 72-3111(内線144)

平成26年度 イルミネーションコンテスト

今年も明るく元気のあるまちづくりをめざして、「イルミネーションコンテスト」を行いました。審査の結果、廣崎誠治さん(尻高)が大賞に選ばれました。応募いただいた皆さんありがとうございました。



「こうげキラキラ」 廣崎誠治さん(尻高) 流星のイルミネーションと5本のLED(白色)のバランスを考えながら設置しました。ナイアガラカーテンライト1,120球設置し、まぶしいくらいです。